

# 南三陸町の中学生の活躍に希望と元気をもらった！

## 中体連新人戦結果

野球 1回戦 志津川 3-0 唐桑  
 2回戦 志津川 2-1 条南  
           歌津 14-6 気仙沼  
 準決勝 志津川 3-0 大谷  
           松岩・新月 10-9 歌津  
 決勝 志津川 8-7 松岩・新月  
       志津川が県大会へ

バスケットボール 男子  
 2回戦 歌津 60-41 松岩  
       鹿折 54-48 志津川  
 準決勝 津谷 60-58 歌津

バスケットボール 女子  
 1回戦 志津川 67-19 面瀬  
 2回戦 志津川 72-14 気仙沼  
 準決勝 志津川 92-29 条南  
 決勝 志津川 66-48 津谷  
       志津川が県大会へ

ソフトボール  
 決勝(出場2校) 鹿折 17-0 志津川

卓球男子 団体 Bリーグ3位 志津川  
 卓球女子 団体 Aリーグ5位 志津川  
           Bリーグ1位 歌津

決勝トーナメント  
 準決勝 面瀬 3-2 歌津

バレーボール男子  
 面瀬 2-0 志津川  
 志津川 2-0 階上  
 3位 志津川

バレーボール女子  
 志津川 2-0 歌津  
 津谷 2-0 志津川

準々決勝 大谷 2-0 志津川

剣道男子 団体 歌津 3-1 志津川  
           志津川 3-1 唐桑  
           歌津 4-1 唐桑  
           1位 歌津 2勝 県大会へ  
           2位 志津川  
           個人 2年 1位 千葉聖音(歌津)  
                   県大会へ  
           1年 2位 畠山楓斗(歌津)

剣道女子 団体 唐桑 4-0 志津川  
           個人 3位 山内杏里(志津川)

サッカー  
 Aブロック 志津川 3-1 津谷  
           志津川 3-0 鹿折  
 Bブロック 新月 5-0 歌津・大谷  
           条南 5-0 歌津・大谷  
 準決勝 志津川 3-1 新月  
 決勝 気仙沼 3-1 志津川

柔道男子 団体 志津川 3-2 気仙沼  
           志津川が県大会へ  
           個人 軽量級1位 山内聖哉(志津川) 2勝  
           中量級1位 山内莉希(志津川) 3勝  
           3位 阿部 渉(志津川)  
           重量級3位 佐藤 光(志津川)

柔道女子  
 個人 無差別級3位 小山里奈(志津川)

ソフトテニス女子  
 Bリーグ 志津川 2-1 唐桑  
           階上 3-0 志津川  
 準々決勝 松岩 2-0 志津川

## 未来への教訓

復興！ 大津波の記憶を風化させない

平成27年(2015年)

9月の出来事

～地元報道より～

◇東日本大震災の南三陸町防災庁舎職員の遺族が、業務上過失致死容疑として刑事告訴をしていた佐藤町長を、仙台地検は31日に不起訴処分とした。遺族側は不服として「検察審査会」に申し立てを視野に検討している。

◇南三陸町は防災対策庁舎の「県有化」にあたり、村井知事との協定の締結を1日におこなった。これにより平成43年3月10日までの20年間、震災遺構として一時保存が決定した。

◇津波で被災した旧戸倉中学校を3億5千万円をかけ改修し、戸倉地区の公民館にする事を町は決めた。被災教室は遺構保存や脅威や教訓を伝える展示室にし、音楽室は郷土芸能の練習室として活用する。施設は年度内の完成を目指す。

◇県は今季のサケ漁の来遊量を前年の8割と予測し沿岸網揚げも視野に入れての予想をまとめた。

◇米の概算金は今季から各農協で決定し、JA南三陸では11日に公表する。26年産米「ひとめぼれ」(1等米、60K)は、8400円だった。

◇5日秋季県高校野球郡東部地区大会で、志津川高校は石巻工業と対戦し、延長13回8対9でサヨナラ負けとなった。

◇南三陸町は気仙沼・本吉地区行政事務組合のふるさと市町村圏基金の一部(103万円)を取り崩し、町の基金残高は3230万円となった。9月定例議会で議員からリアス・アーク美術館の利用・運営に対して意見が相次いだ。

◇町立南三陸病院と総合ケアセンターの落成式が11月25日に開催され、12月中のオープンを目指す。

◇南三陸町の町民の組織する「復興みなさん会」は、入谷災害公営住宅の入居者向け(51戸)に、入谷地区マップを作成し町に寄贈した。

◇東日本大震災からの早期復興への願いを込めた町内の小学校からのメッセージをもとに「未来へ」と、応援歌が完成した。大阪を拠点とするシンガーソングライターの寺尾仁志さん(46才)の支援で完成し、CD化も計画されている。9月町総合体育館で各学校から児童ら約350人が集まり、応援歌のお披露目を行った。

◇南三陸町の運送・水産加工・燃料供給の事業所が「支援物資の輸送は任せて」と、町と流通グループの間で応援協定が結ばれた。

◇南三陸町の人口減少対策として、仮設住宅を再利用した定住促進住宅の入居募集にあたり、募集5戸に対して6戸分の申し込みがあった。入居者の対象は40歳以下で1ターンなどの移住者で、30年3月まで家賃は半額減免措置をとる。

◇南三陸町は今後の観光振興の具体的な戦略策定に向け調査をする。民間のコンサルタント会社に委託し、来訪した観光客1千人からアンケートを取る方式で、予算に300万円を計上し調査をする。震災前の22年度は約108万人の観光流入も、震災の23年度は約36万と減少したものの、24年度には約89人と8割まで戻ったが、去年は約76万人と約11万6千人(12.3%)と震災の風化が見られた。観光客の動向・ニーズを分析し、ハード・ソフト両面での新たな施策に反映される。

◇JA南三陸で今年の「米の前払い金」がひとめぼれ60K1万円と回復した。

◇11日南三陸町内や登米市の仮設住宅で暮らす町民の作品展がポータルセンターで開催された。

◇南三陸町に京都市から「地域女性連合会」の会員180名が、12日に町を訪れた。被災地の風化防止を伝えようと、防災庁舎の視察と語り部から、震災時の教訓を学んだ。今度は志津川・歌津の商店街などの、南三陸町の復興の姿を伝えたいと話した。

◇南三陸町の26年一般会計決算議会で町民税や固定資産税などが10億9600万円となり、震災前の12億9千万円の8割まで回復した。一方、町の借金である町債は26年度末で114億9900万円となり、前年度より0.4%増加した。

◇南三陸署は14日、館浜・尾崎・田の頭の3地区の海岸線捜索活動をした。震災月命日の11日を予定していたが、台風による大雨のため延期していた。町内の震災による南三陸町の不明者は14日現在212人で、この内歌津地区は42人となっている。

◆気仙沼市の議会9月定例会で、企業会計決算委員会審査があり、水道・ガス・病院の各公営企業の26年度の決算審査で、ガス会計の職員1人当たりの平均給与が「988万円」という事に、厳しい経営状況の中で市民の理解が得られないと委員会で指摘があった。その後、実際の平均給与は612万円で、委託職員分などを含め計算していた。市の監査委員は誤解のないよう説明を工夫したいと話している。

◇JA南三陸の「南三陸米凶画コンクール」で、入谷小5年の工藤遼祐君が最優秀賞に輝いた。

出品数は気仙沼・南三陸・登米各市町から99作品が集まった。

◇南三陸町、気仙沼市の仮設住宅にカビが発生した問題で、県の調査により8団地19戸を確認した。入居者に対しては換気の徹底を呼び掛けている。

◇南三陸町は県内陸部で発生した記録的な豪雨災害で、16日に2人の職員を栗原に派遣し、17日には総勢40人を2日間に分けて大和町に派遣した。東日本大震災の恩返しとしての支援を実施した。

◇歌津地区の被災した「仙台銀行歌津支店」が、28年4月再開を目標に本設再建の整備を進めている。場所は事業所の再建が進む柘沢地内の「ファミリーマート」の隣を予定している。

◇志津川高校(山内松吾校長)の情報ビジネス科の3年生が、町の魅力や歴史をかるたに創作した。「あ」はアウトドア神割崎でキャンプ、「り」はリアスからキラキラ井を届けます、「え」は映画館芸術薫る十日町などがある。「南三陸思い出かるた」と銘打って、町内の小学校に寄贈する。

◇17日午前7時24分頃、チリ中部沖で「M8.3」の地震が発生した。チリでは最大4.8mの津波が観測された。日本へは八戸に18日午前6時8分頃30cm～1mが予測され、南三陸町でも情報収集にあたっている。

◇18日は大雨と津波襲来で、南三陸町内では冠水や土砂崩れ相次ぎ市街地や交通が混乱した。

◇南三陸町は、合併後初めての「名誉町民」として、元県議会議長高橋長偉氏(74)を推挙した。

◇宮城県の仮設住宅補修工事が南三陸町で始まった。集約化後も拠点団地として、長期使用が見込まれる志津川小・中学校、平成の森・吉野沢、登米市南方など10団地773戸を対象に基礎の木ぐい等の補強を行った。

◇南三陸町の歌津館浜漁港近くで、東北大の研究グループにより国内初の化石が発見され公表された。発見されたのは恐竜よりも古いシルル紀(4億4千万年前)から白亜紀後期(6600万年前)に生息していた。新種の「囊頭類(のうとうるい)」の化石。

◇27日ホテル観洋において、南三陸町歌津地区の「敬老会」が開催され、200人が集まった。町内の77歳以上(昭和15年4月1日以前)が対象で、2534人がいる。その内100歳は13人で最高齢は104歳だった。

〔9月、10月の出来事が前後しましたことをおわび申し上げます。〕